

**2012年度 サントリー文化財団
若手研究者のためのチャレンジ研究助成
申請要項**

1.助成の趣旨

人文科学・社会科学の分野において、学問的な新しい地平を切り拓こうとする、意欲ある若手研究者の支援を目的とします。斬新な発想で取り組む、大きな展望を持った研究であると同時に、学術的・社会的に広がりのある研究を対象とします。

本助成は、専門領域からの飛躍を目指す、若手研究者による積極的なチャレンジをサポートするものです。助成期間中には、助成を受けた方々と異分野の識者が集まる研究報告会を行い、学際的な視野を広げ、相互研鑽の場を設けます。

2.助成対象

- (1) 原則として、博士前期(修士)課程修了以上の者で、2013年4月1日時点で35歳以下の若手研究者による人文科学・社会科学分野の個人研究とします。
- (2) 申請者の国籍、所属は問いませんが、書類作成、学際的な議論への参加が可能な日本語能力を持つことを条件とします。
- (3) 過去に当プログラムの助成を受けていない者とします。(人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究助成の代表者、メンバーとして助成を受けた者は含めません。)

3.助成金額および助成対象期間

- (1) 一件あたり100万円を上限として、申請額の満額支給を原則とします。
- (2) 助成対象期間は2013年4月1日から2014年3月31日までの1年間。継続申請はできません。(異なるテーマも不可。一人に対して一度の助成。ただし、「人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究助成」など、他のプログラムの代表者、メンバーとして助成を受けた者は含めません。)
- (3) 助成金は「円貨」にて決定し、「日本円」で振込みます。

4.助成金の使途

- (1) 研究に必要な経費とし、使途は定めません。
- (2) 申請者が所属する組織の間接経費、一般管理費等は助成の対象としません。

5. 選考方法

選考は選考委員会において所定の申請書類のみにて行い、理事会で決定します。それ以外の「参考資料」をお送りいただいても、審査の対象にはなりません。

6.推薦書

申請に際しては、必ずしかるべき第三者からの推薦書(申請書内のフォーマットを使用)をつけてください。

7.選考基準

- ・ 学術的・社会的に広がりのある研究。
- ・ 新しい学問的地平を切り拓こうとする意欲の高い研究。
- ・ 斬新な発想で取り組む、大きな展望を持った研究。

8. 研究経過等の報告

2013年8～9月頃に、中間報告会を行います。

個人の研究を進展させるとともに、異分野の研究者と集う機会を設け、学際研究に対する理解を深め、意欲を高めることを目的としていますので、必ずご出席ください。

9.申請書の入手

(1)Webサイト

サントリー文化財団のWebサイト<http://suntory.jp/foundation>からダウンロードしてご使用ください。

(2)郵便

住所・氏名を記入した角2サイズの返信用封筒(A4サイズの入るものに140円切手を貼付)を同封の上、下記の研究助成係にお申し込み下さい。折り返し、申請書と申請要項を送付します。

10.申請書の提出・締切り

2012年11月30日(金) <当日消印有効> 応募は簡易書留に限る

必ず簡易書留郵便(海外の場合はこれに類するもの)にて下記の研究助成係にお送り下さい。FAX・e-mailでの送付は受理しませんのでご注意ください。
申請書は、折り曲げずに、お送りください。

11. 助成の決定

2013年3月の予定。選考結果は申請者に文書にてご連絡します。

12.助成金の交付

助成金は2013年3月に全額を交付します。

*助成金の振込みは、「円口座」以外にはできませんので、ご注意ください。

13.報告書の提出

助成期間終了後に、成果報告を提出していただきます。

14.個人情報の取り扱い

申請書にご記入いただいた個人情報は、選考及び選考結果の通知のために使用するもので、個人情報保護法および関連する法令・規範にもとづき、厳重に管理します。ご本人の同意がある場合または正当な理由がある場合を除き、第三者に開示または提供しません。

<申請書送付先・お問い合わせ先>

〒530-8204 大阪市北区堂島2-1-5 サントリーアネックス9階

サントリー文化財団 研究助成係

TEL 06(6342)6221 FAX 06(6342)6220

以 上

申請書記入上の注意

- (1) 申請は、当財団指定の申請書フォーマット(A4サイズ 7枚) を用い、必ず枠内に日本語で
ご記入下さい。
- (2) 「印」の指示がある欄には、必ずご捺印もしくはご署名下さい。
- (3) ホッチキス留めはしないで下さい。
- (4) 必要事項はすべて申請書の中に漏れなく記入し、必要書類以外の資料は添付しないで
下さい。
別紙参照などを用いた申請、申請書フォーマットやページ数の変更があった場合、原則と
して申請を受理しませんので、ご注意下さい。
- (5) お送りいただいた申請書は返却しませんのでご了承ください。

以上

2012年度 サントリー文化財団 「若手研究者のためのチャレンジ研究助成」申請書

公益財団法人サントリー文化財団
理事長 鳥井 信吾 殿

2012年 月 日

フリガナ 申請者 氏名	印	生年月日	年齢
		年 月 日	歳
所属 ・学年 (職名)		研究分野	

私は、貴財団作成の申請要項記載事項に同意して、下記のとおり研究助成を申請します。
記

研究 テーマ	
-----------	--

助成申請額	万円
-------	----

PCでの記入の際は、全ページ 10.5 ポイント以上を使用してください。

1. チャレンジPR: 申請理由、問題意識 * 枠内・ページ内に記入

2. 助成金の使い方: 助成金の使途または申請額の根拠 * 枠内・ページ内に記入

3. 研究の内容・特色 *枠内・ページ内に記入

4.略歴、主な論文など(著作は出版社名・出版年、論文は掲載誌名・発表年を明記。受賞歴や被助成歴がある場合は年度・主催団体名を明記してください。) * 枠内・ページ内に記入

< 略歴 >

< 業績・著作・論文 >

5-1. 論文紹介(構成) これまで発表した論文の中で、最も自信のあるものを選んで構成+概要にまとめてください。 *枠内・ページ内に記入

題名:	
発表時期:	掲載媒体※:
	査読の有無: 有 ・ 無

※未掲載の場合は、〇〇年度修士論文など論文の種類を明記

< 構成 >

5-2. 論文紹介(概要) * 枠内・ページ内に記入

< 概要 >

6. 推薦書 * 枠内・ページ内に記入

フリガナ 推薦者 氏名	印
所属 ・職名	

< 推薦理由 >

7. 申請者連絡先

申請者氏名		
所属・学年 (職名)		
研究分野		
申請テーマ		
連絡先	所属 機関	〒 TEL FAX
	自 宅	〒 TEL FAX
	連絡先(郵便物送付先を含む)は、所属機関 / 自宅 を希望 (いずれかを選択)	
	E-mail	